令和７年度　長崎市立山里中学校　学校経営方針

教育方針

長崎県
教育方針

人間尊重の精神を基底におき、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指し、
国際的視野に立って社会の進展に貢献できる生徒の育成に努める

長崎市
教育方針

学校教育目標

知性と社会性に富み、心豊かで、たくましく生き抜く生徒を育てる

めざす学校像
「信頼」

〇地域に開かれた学校（発信・受信）
〇安全・安心で平和な学校（信頼）
〇夢と笑顔があふれる学校（活気）
〇教育環境が整った学校（美化）
〇行きたい、通わせたい、勧めたい学校（愛校）

めざす生徒像
「自律」

〇自ら学ぶ生徒（自主）
〇考えて行動する生徒（思慮）
〇豊かな自己表現ができる生徒（自信）

めざす職員像
「感化」

〇生徒と語れる職員（対話）
〇生徒と考える職員（共感）
〇生徒と伸びる職員（同行）
〇生徒を愛する職員（情熱）
〇生徒を正しく導く職員（使命）

信　条

自分を支えるものは自分である
みんなはひとりのために、ひとりはみんなのために

合言葉

「平和は山里から 日常の平和から」

学校スローガン

「ワクワクする学校」
「ワクワク」しながら登校し、「ワクワク」しながら学校生活を送る
認め合い、支え合い、高め合い・・・そして前へ
～心を込めた「あいさつ」「校歌」 輝く「笑顔」～

学校スローガン達成のための努力事項

①　「チーム担任制」による教育の推進
「チーム担任制」の体制を深化させ、教員の「個性あふれる力」と学年のチーム力で「誰一人取り残さない教育」を実現する。

②「自己調整力」の育成による学力の向上
生徒が必要な学習を自覚し、進んで取り組みたくなるような授業展開に努め、学力向上を図る。

③「特別支援教育」の推進と充実
「特別支援教育」を充実させ、適切な個に応じた支援を展開し、温もりのある学校づくりを図る。

④「働きやすさ」と「働きがい」のある職場環境の実現
同僚性を高め、「働きやすさ」と「働きがい」のある職場づくりに努めることにより、教職員が教職の魅力や働きがいを実感でき、働きたいと思える職場づくり努め、教職員の意欲を高め、一人ひとりの能力を最大限に引き出す。